

建設未来通信

木島大橋と主要地方道常陸那珂港山方線について

渡邊一夫氏 × 軽部宏氏

元県土木部長
(当時・県土木部道路建設課)

元県常陸太田工事事務所長
(当時・県常陸太田工事事務所)

四、《新編五國文字學》



いばらきの公共事業を紐解く

軽部 宏（かるべ ひろし）
1951年7月11日生まれ。72歳。75年入
土木部道路維持課に配属。その後、都市局都
整備課技佐兼課長補佐（技術統括）、鹿島下
道事務所長などを経て、2012年に常陸工
事務所長で定年を迎えた。現在は橋梁用
承や伸縮装置など土木建築用機材の設計・製造
販売を行う（株）川金コアテックに勤務してい
る。

評価を採用

新橋の開通から今年で15年目を迎えた木島大橋。この橋との出会いは平成20年4月、県土木職員として最後の勤務先である県常陸太田土木事務所長1年目の時でした。

この架橋事業は、国際港湾都市として開発の進む富

物事には、すぐには難しくとも、諦めずに時を待
ち、状況が変わればできるようになることもあると
思います。みんなで知恵を出し合い、その時が来る
まで忍耐強く行動を続けるのです。今回のお話も、
組織力と時が必要だったのだと思います。

にわたって年に何度も要望を受けていましたが、なかなか事業化の目途がたてられず、道路建設課は悩んでおりました。整備すべき箇道が見つからず、優先して事業化する理由も見つからなかったのです。そのような中、平成6年、私が道路建設課長補佐に戻ったころ、とにかく早く事業化をめざす。さつそく平成6年か
諸々の調査に着手し、平成11年には架橋位置が決定され、橋梁設計、取付道路の詳細設計も実施することになりました。地域高規格道路であろうルートを想定して、新橋前後1・7km間を先行整備することにしました。

この整備により、ひたすら地区と県北地域の活性が飛躍的に向上し、また常磐自動車道那珂ICと北の連携も期待できるようになりました。さらに、県がめている宮の郷工業団地も貢献できるだろうということで、事業化に踏み切

いばらきの公共事業

～歴史をたどり、後世に残す～

県土木部道路建設課編(4)

り、主要地方道常陸那珂港山方線を誕生させたのです。当然、新橋予定地は、この中に組み込まれました。これで整備する県道名が決まり、優先的に整備する必要性が生じたのです。

The image consists of two photographs of the same bridge at different stages of completion. The upper photograph captures the bridge during its construction phase, with extensive green safety netting and several construction cranes visible against a clear blue sky. The lower photograph shows the bridge fully built and operational, stretching across a wide river. The surrounding landscape is a mix of lush green fields and some developed land with buildings in the distance.

県北山間地域を結ぶ主軸に

県北山間地域を結ぶ主軸に
まで、地域高規格道路と
て整備が進められており
すでに国道245号まで
約3・4kmは4車線で供
開始されております。

境町に工場倉庫など新築

妻里小校舎を長寿命化 荻建築に実施設計委託

水戸市／来年度から工事着手

This site plan illustrates the layout of the F18 area. A green arrow points from the label '万博記念公園駅' (Expo Memorial Park Station) to a vertical green line representing the boundary of the target property. A red arrow points from the label '対象物件
F18 街区①画地
地積: 1,266.50m²' (Target Property
F18 Block ① Plot
Area: 1,266.50m²) to the red-shaded plot. The plot is located in the bottom right corner of the F18 area, adjacent to the Expo Memorial Park Station.

境町に工場倉庫など新築
明治産業(株) 設計施工は大林組

自動車部品・機械部品の
国内販売および輸出入や、
鉄道部品の輸出などを主な
事業とする明治産業(株) (東
京都港区赤坂1-1-12)
は、境町内に工場・倉庫な
鉄道部品の輸出などを主な
事業とする明治産業(株) (東
京都港区赤坂1-1-12)
て、建築面積3544・4
を設ける予定。近隣には、
南西側に旭化成建材ネオマ
ファーム工場がある。
建物規模はS造2階建
 5m^2 、延べ面積5570
 5m^2 (工場・倉庫棟51
 18m^2 、危険物倉庫棟
 $5 \cdot 22 \text{m}^2$ など)、最
さは12・3mを想定。

妻里小校舎を長寿命化 荻建築に実施設計委託

水戸市／来年度から工事着手

地域は第一種住居地並
べい率60%、容積率
0%）。周辺道路は
ば市道7-2179
同市道7-2180
同市道7-2181号
土地利用の主な条件
土地の引渡しの日から
以内に住宅の建設おと
譲を行うこと、建設す
宅の1〔以上はネット〕

内を拡幅

助成先団体募集へ

TOTO水環境基金

地域は第一種住居地域（建E・エネルギー・ハウス（EH））対応の住宅とするべい率60%、容積率20%）。周辺道路は、つくば市道7-2179号線、同市道7-2180号線、同市道7-2181号線。

土地利用の主な条件は、土地の引渡しの日から5年以内に住宅の建設および分譲を行うこと、建設する住宅の1/3以上はネット・ゼンで販売人を決定する。

入札説明書は9月1日で配布する。入札参加資審査受付は8月31日、9月1日。

内を拡幅

地測量実施

常陸太田市

幅員のため、車2台が通可能となるよう拡幅工事を実施する。舗装幅で5m拡幅工事を想定している

なお、用地測量業務委の予定価格は1367円。3・49haの境界認や境界測量などを実施する。

用地測量を実施する予定で、10日に用地測量業務委託の一般競争入札を公告した。30日に開札する。来年